



「きょうだい」たちがもちやすい気持ちを、体系的に知ることができます。

この研修ワークショップは、「基本編」とオプションの「実践編」に分かれています。まずは、その内容についてご説明していきます。

すぐに現場で使える
テキスト(全52P)を
ご用意しています!



基本編

合計2時間半。半日かからず学べる最初の一步。

きょうだいの気持ちを 知るための講義

1時間



きょうだいの安心のために、 想像力の引き出しを増やします

米国きょうだい支援プロジェクト創設者のドナルド・マイヤー氏がまとめた「特別なニーズのある子どものきょうだいのもちやすい気持ち」をベースに、しぶたねの活動の中で実際にきょうだいさんたちが聴かせてくれた声を通して、子どもたちが見ている情景を知り、安心のための工夫や関わりについて考えます。



参加者同士で グループワーク

1時間



これから出会うきょうだいさんとの 関わりをイメージします

きょうだいさんのお話を聴かせてもらイメージができるよう、提示されたテーマで「自分だったらどんな言葉をかけるかな」ということをみんなで話し合います。「様々な立場の方と話すことで新たな気づきがあった」「同じグループの方々のきょうだいへの優しい気持ちにふれて嬉しかった」というご感想も。



参加者の情報交換

30分



サポーター自身も ひとりぼっちじゃないように

開催地のきょうだい支援のネットワークを広げることも研修の目的のひとつです。すでにきょうだい支援の活動を実施されている団体や個人の方からの情報提供や、新たに活動を始めるための仲間を探している方のPRタイムなどを入れることで、今後の支援の場の増加やネットワークづくりにつながっています。



実践編

大人同士で体験する 解説付きトレーニング (基本編に続けて行うオプション)

2時間



きょうだい支援の 1つの方法をお伝えします

小学生きょうだい向けプログラム1回分を体験します。安心の空気の中で楽しみながら、ゲームに隠された意図や思いを解説します。

